２０２６年１１月１１日

各　　位

株式会社 大垣共立銀行

「TechGALA JAPAN 2026: BEYOND」への協賛
および「ＯＫＢスペシャルセッション」の開催

大垣共立銀行（頭取　林 敬治）は、Central Japan Startup Ecosystem Consortium（※）が主催するテクノロジーの祭典**「TechGALA JAPAN 2026: BEYOND」に、ＧＯＬＤスポンサーとして協賛**します。

本イベントは、先進技術（テクノロジー）を生かした持続可能な未来を築くため、国内外のスタートアップ、事業会社、投資家、行政、大学などが一堂に会し、新たな連携や共創を生み出す国際的なプラットフォームを確立することを目的としたイベントです。

ＯＫＢは、オープンイノベーション創出支援拠点「ＯＫＢ ＳＣＬＡＭＢ（スクラム）」にて、スタートアップの成長や地域のオープンイノベーション創出をサポートしており、その一環として本イベントにも参画します。

また、１２月１５日（火）には、本イベント内において**「ＯＫＢスペシャルセッション『共創はどう生まれるのか？銀行と地域企業が挑むオープンイノベーション』」を開催**します。地域企業２社にご登壇いただき、オープンイノベーションの実践事例や共創の可能性についてトークセッションを行います。

（※）一般社団法人中部経済連合会、国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市などで構成

■「TechGALA JAPAN 2026: BEYOND」開催概要

日　　程	２０２６年１２月１５日（火）～１２月１７日（木）
コンセプト	地域の未来を拓くテクノロジーの祭典
目　　的	先進技術（テクノロジー）を生かした持続可能な未来を築くため、国内外のスタートアップ、事業会社、投資家、行政、大学などが一堂に会し、新たな連携や共創を生み出す国際的なプラットフォームを確立すること
会　　場	【１２月１５日（火）、１６日（水）】 栄地区（ナゴヤイノベーターズガレージ、中日ホール＆カンファレンスなど） 【１２月１７日（木）】 鶴舞地区（ＳＴＡＴＩＯＮ Ａｉなど）
内　　容	・世界的に著名なスピーカーなどによるキーノートスピーチ ・国内外のスタートアップや事業会社、研究機関、投資家などのセッション ・スタートアップや事業会社などの展示 ・音楽やアートなどを取り入れた文化醸成企画 ・著名なスピーカーや投資家、国内外の起業家などが密に交流できる企画 ・さまざまな関係機関と連携したサイドイベント企画　　など
主　　催	Central Japan Startup Ecosystem Consortium

■ＯＫＢスペシャルセッション「共創はどう生まれるのか？銀行と地域企業が挑むオープンイノベーション」概要

日　　時	２０２６年１２月１５日（火）１６：１５～１７：００
場　　所	中日ホール＆カンファレンス　Ｃｈｕｎｉｃｈｉ　Ｓｔａｇｅ３ （名古屋市中区栄四丁目１番１号　中日ビル６Ｆ）
登　壇　者	株式会社イグニシア　代表取締役グループＣＥＯ　山田 豊久 氏 太平洋工業株式会社　オープンイノベーション推進室課長　金森 和宏 氏 ＯＫＢ大垣共立銀行　ＯＫＢ ＳＣＬＡＭＢ プロジェクトディレクター　髙田 智彦 地域連携マネージャー　禰宜田 日香梨
内　　容	銀行と地域企業が取り組むオープンイノベーションの背景と実践に迫り、共創が生まれる仕組みや社内への浸透、そこから生まれる新たな価値について考えます
備　　考	来場には TechGALA JAPAN 2026: BEYOND のチケットが必要です

■登壇者プロフィール



山田 豊久 氏
株式会社イグニシア　代表取締役グループＣＥＯ
工学修士。東京大学大学院を修了し、株式会社山田商会に入社。２０２０年代表取締役社長（現職）。２０２２年株式会社山田商会ホールディング（現：株式会社イグニシア）代表取締役社長（現職）。１２０年前の創業時から続くガス工事を始めとしたライフライン工事の現場力と、スタートアップが持つ新しい知識を掛け合わせた「知識製造業」に取り組んでいる。



金森 和宏 氏
太平洋工業株式会社　オープンイノベーション推進室課長
２０１６年に太平洋工業株式会社に入社。エンジニアとして新製品の企画・設計・開発に携わり、現在はモビリティ分野の新製品開発に従事。自身の提案をきっかけに始まった社内新規事業創出活動「Ω（オメガ）プロジェクト」の事務局を務め、オープンイノベーション推進室ではスタートアップとの共創も推進。会社のパーパス「思いをこめて、あしたをつくる」の実現に向け、好奇心を持って新たな価値創造に挑戦している。

以　上